

本検討会の今後の方向性

実現可能なニーズの高い課題を選定し、解決策について具体的に検討

【例】

- 「情報共有」を来年度詳細に詰める課題として選定し、具体的な共有すべき情報について検討
- どのような「デバイス」や「プラットフォーム」を使えば、実装・普及できるかについて具体的に検討